

令和3年度全国中学校体育大会

第42回全国中学校及フット大会

スピードスケート競技 チームインフォメーション

期日:令和4年1月28日(金)~2月1日(火)

場所:長野市北長池195 長野市オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)

確認事項

1) 競技運営に関する事項

- (1) リンク規格について
予選競技は 387.36m 標準シングルトラック C タイプ。
決勝競技は 400m 標準ダブルトラック C タイプを使用する。
- (2) 適用競技規則について
第 40 回全国中学校スケート大会要項、J S F スピードスケート、並びにシングルトラックスピードスケート競技特別規則に基づく。
- (3) 競技日程について
競技日程は原則として変更しない。プログラム「競技日程」を参照。
競技はタイムテーブル通り行い、競技開始時間を早めることはしない。
競技が遅延した場合は通告する。
- (4) プログラム中の誤字脱字の訂正について
「プログラム訂正用紙」に記入の上、29日(土)10:00 までに実施本部に提出する。
- (5) 選手の補欠起用・棄権について
「補欠起用届出書」・「棄権届出書」に必要事項を記入の上、その種目開始1時間前までに競技本部に提出する。届出用紙は競技本部に用意してあります。
- (6) 今大会で使用する時計について
予選計時システムは、メインシステムを自動計時(フォトフィニッシュ)、バックアップシステムを手動計時とする。
決勝計時システムは、メインシステムを自動計時(フォトフィニッシュ)、バックアップシステムをフォトセル、手動計時とする。
フィニッシュタイムの電光掲示はフォトセルの非公式タイムが掲示されます。
- (7) 出場選手の招集について
① 招集は、競技開始10分前を目処に各距離スタート付近で実施。
腕章は、各競技者が準備をする。(招集所には準備しない)
- (8) スケートの脱着位置等について
① トラック内側の指定位置を使用する。
② エッジケース、ドリンクボトル、ジャージ等の氷上放置は厳禁とする。
- (9) ウォームアップ・公式練習及び氷上アップについて(滑走制限について)
① 29日(土)から1日(火)の公式練習及びウォームアップは参加選手以外の滑走は認めない。

- ② 全面整氷の時は、全員が氷上から上がり、ウォームアップレーン整氷後に使用可能とする。
- ③ リンク内側への入場は選手のみとする。
- ④ リンク内側でウォーミングアップ、クーリングダウン等を行わない。
- ⑤ 競技終了後の公式練習について、競技が終了するまではリンク内に入ることはできません。

(10) コーチングエリアについて

- ① コーチエリアに入れるのはIDカードを所持している監督・コーチ本人のみとする。
- ② 各種目、スケート靴を履いてのみ氷上でのコーチングができる。ただし、1000m以下の競技に関して、及びカルテットスタートによるレースに関して、各競技者に最大1名がコーチエリアに許される。また、競技中（レースが行われている間）コーチはウォームアップレーンでスケーターに同行することを許されない。
- ③ コーチングの際は競技の妨げになるので、無線機・拡声器などの機材は使用禁止。
- ⑤ リンクサイドでの飲食は禁止する。

(11) その他競技上の注意点（失格事項の確認）

- ① インレーンを滑走する競技者は、（可動性のブロックで表示された）カーブの出口と（コーンで表示された）次のカーブの始まりとの間のストレートとして定義された、交差ストレートでアウトレーンに代わるものとする。又アウトレーンを滑走する競技者についてはその逆にするものとする。この規則の違反は、失格に至るものとする。
- ② インレーンとアウトレーンでスタートする競技者は、それぞれの腕章により個別化されるものとする。競技者自身に腕章を着用し、正しいスタートレーンにつく責任がある。この規則の違反は失格をもたらす。
- ③ 2回目以降に不正スタートした選手は失格となり、レースから除外される。
- ④ フィニッシングストレートとカーブにおいては、滑走すべきレーンを守らなければならない。同走者（カルテットを含む）を妨害した場合は失格となる。
- ⑤ カーブでは、内側のラインを横切った場合は、失格の対象となる。
- ⑥ フィニッシュ側ストレートで指定された競技レーン外で、スケートの全部が完全にラインを横切った場合は失格の対象になる。
- ⑦ フィニッシングストレートに入るとき、インレーンを維持できずにアウトレーンに出た場合は、速やかに滑走すべきレーンに戻らなければならない。
- ⑧ クロッシングストレートにおいては、インレーンからアウトレーンに交差しているスケーターはアウトレーンからインレーンに交差しているスケーターを妨害してはならない。これはカルテットスタートの競技においても適用する。
- ⑨ 前の選手を追い越す場合は、追い越す選手に衝突の責任がある。
- ⑩ 一度「追いつかれた選手」が「追いついた選手」を抜き返すことはできるが、10m

の距離を確保できない選手は失格の対象となる。また、追いついた選手であっても、抜き返された場合は10mの距離を確保しなければならない。

- ⑪ 他の選手のペースメーカーと判断される行為は失格の対象となる。ウォームアップレーンでの滑走にも注意。
- ⑫ フィニッシングライン上で、故意にスケートを蹴り出すこと（その結果スケートは完全に氷と接しなくなる）、また、フィニッシングラインを越えて体を投げ出す行為は禁じられ、失格に至ることになる。
- ⑬ 競技会中に競技レーン、又はウォームアップレーンで滑走する間、スケーターはいかなる音楽を再生する装置、又は他の音楽装置も着用することは許されない。

(12)速報・公式記録集（大会報告書）について

- ① 速報の配布は各県1部、北海道はブロック（十勝・釧路・根室・北網・胆振/日高/石狩）ごとに5部とし、各県代表者・北海道ブロックの代表者はその日の競技終了後実施本部で受領する。
- ② 予選通過者と決勝リストは増す刷りして、談話室で配布する。
- ③ 公式記録集（大会報告書）は大会期間中も申し込みを受け付ける。希望者は実施本部で代金を添えて申し込む。（1部2,500円）

(13)ユニフォーム等の規制について

（公財）日本スケート連盟「連盟公式競技会での競技者に着用が許されるスケート用品・用具の商業マークについての規定」に規定されたもの以外は禁止する。

2) 会場・駐車場に関する事項

(1) 会場では係員の指示や注意に必ず従ってください。

また、爽やかにあいさつを交すなど中学生の大会にふさわしい環境づくりにご協力ください。

(2) 開場時間について

- ① 大会期間中、駐車場の開門は選手開場時間の30分前とします。
- ② 監督・コーチ・選手の入場口は、エムウェーブ北側の東寄り入り口の利用をおねがいます。

(3) 入場規制

- ① 案内看板・立ち入り禁止看板のサインに従ってください。
1階にはIDカード所持者のみ入場可能です。
- ② IDカードの貸し借りは厳禁とします。再発行も不可とします。
- ③ リンクサイドでの応援は禁止です。例年、東側コーナーでの応援が目立ちますが、応援は2階各都道府県指定の観客席でおねがいます。

(4) 椅子等の持ち込み、場所取りの規制

1階のコーチエリア・談話室・通路等に机・椅子等の私物は持ち込まないでください。また、場所取りもしないでください。コーチエリアの椅子等も動かさず、譲り合って使ってください。

- (5) 館内での無線機の使用は禁止します。
- (6) 固定自転車は、選手出入り口ホール南側に自主管理で設置し使用する。
- (7) 館内は禁煙になっています。喫煙は指定場所（北側2階、南側1、2階）を使用してください。
- (8) 選手控え室について
 - ① 選手控え室は割り当てられた部屋を使用してください。ただし更衣のみの使用とする。
 - ② 貴重品の管理も含め、学校ごと責任を持って管理してください。紛失等について実行委員会、会場管理者、競技団体は責任を負いません。
 - ③ 控え室等を故意に破損した場合は修理費用等請求する場合があります。
- (9) ごみは、各自、毎日持ち帰ること。斡旋弁当の空き箱は、午後3時まで配付場所にて回収します。
- (10) 新型コロナ、インフルエンザ等の感染症にご注意ください。出入口にマスクと手指消毒薬を用意していますので、ご利用ください。また、感染者が発生した場合は「医事救護要項」（大会プログラム掲載）に基づき対応してください。

3) 表彰式・閉会式について

- (1) 各種目の表彰式は、各種目終了後1位から3位までの選手にメダルの授与を行います。表彰対象選手(各種目3位まで)は参加をお願いします。1位から8位までの賞状については選手出入り口に準備しますので各自お持ち帰りください。
- (2) 閉会式は最終日、準備が整い次第団体優勝校の表彰をリンク中央で行います。放送案内に従い、男女優勝校各4名は速やかに集合をおねがいします。8位までの団体表彰の賞状も選手出入り口に準備します。

4) 会場運営等について

- (1) IDカードについて
場内は、IDカードによる入場規制を行っております。規制エリアに入る際は必ずIDカードを携行してください。
IDの返却は不要です。選手・監督・コーチの皆さんは大会終了後、お持ち帰りください。

- (5) 監督又は引率者等は、参加選手にうがい、手洗い、マスク着用などによる新型コロナ、インフルエンザ・ノロウイルス等の予防に努めるとともに、「健康観察記録」(P9)により、参加者全員の健康観察を行ってください。

- (6) 各学校ごとに、選手を対象としたアンケートをお配りしております。選手・監督・コーチ入口にアンケート回収箱を設置しますので、選手のアンケートをお配りした封筒にまとめ、投函してください。ご協力をお願いします。